

農・食の複合施設「FUN EAT MAKERS in Okuma」(福島・大熊町)

オープニングイベント&建築見学会を開催

～「連なるノキシタ」を建築コンセプトに地元と来訪者をつなぎ、震災復興への貢献をめざす～

プロフェッショナル・エージェンシー事業を展開する株式会社クリーク・アンド・リバー社(本社:東京都港区、代表取締役社長:黒崎 淳、以下C&R社)のアグリカルチャー分野の子会社である株式会社コネクタアラウンド(代表取締役社長:浅井司)は6月14日(土)、アグリテック(AIや先端技術を活用した農業)や誰もが自分の能力を活かして働けるユニバーサルなワークフローを導入した「農業」「食」「滞在」をテーマとした複合施設「FUN EAT MAKERS in Okuma」(大熊中央産業拠点プロジェクト)のオープニングイベントを開催いたしました。また、同日、企画設計・建築PMを担当したC&R社建築グループは、「連なるノキシタ」を建築コンセプトに設計した同施設の建築見学会を実施いたしました。当日は、家族連れなど数多くの方が来場し、レストランで提供する特製ランチや野菜詰め放題、ライブペイント、スタンプラリーなどをご体験いただきました。

なお、同施設の営業時間は、当面の間、イベント開催時を除き平日11:00～14:00(土・日・祝日は定休日)となります。従業員が確保でき次第、土・日・祝日の営業を開始する予定です。現在、同施設では従業員を募集しておりますので、ご興味をお持ちの方は採用ページをご確認ください(<https://arwrk.net/recruit/c-aro>)。

「FUN EAT MAKERS in Okuma」オープニングイベント概要



開所式で行われた鏡開き。

左からコネクタアラウンド代表取締役社長・浅井司、C&R社代表取締役会長・井川幸広、大熊町町長・吉田 淳 氏、大熊町町議会議長・仲野 剛 氏。

■開催日

2025年6月14日(土)

■場所

FUN EAT MAKERS in Okuma

住所:福島県双葉郡大熊町大字下野上字原94-5

■内容

- ・開所式
- ・レストラン営業
- ・野菜詰め放題
- ・キッチンカー&フード出店
- ・参加型ライブペイント
- ・ビオトープでヨーヨー釣り
- ・スタンプラリー
- ・建築見学会



FUN EAT MAKERS

in Okuma

■「FUN EAT MAKERS in Okuma」とは

さまざまな人が農業に関わり(つくる)、美味しくして体によい食(たべる)を通じて、たくさんの人が大熊町とつながる(であう)場所です。これを実現するべく、「高付加価値農業生産エリア」「食を楽しむエリア」「様々なプロフェッショナルがつながるワーケーション滞在エリア」の3つのエリアで構成する建物と、「大熊町と様々な人がつながる」半屋外エリアと「大熊町の自然の景色とつながる」屋外エリアの5つで構成されています。

https://www.instagram.com/funeatmakers_okuma/

【報道機関からのお問い合わせ先】

株式会社クリーク・アンド・リバー社 経営企画部 creek@hq.cri.co.jp

TEL:03-4550-0008 FAX:03-4550-0018 URL:<https://www.cri.co.jp>



レストラン「ノキシタキッチン」では特製ランチがふるまわれた



地元農家の野菜詰め放題には多くの人が詰めかけた



子どもたちにも大好評だったビオトープでのヨーヨー釣り



大熊町近郊の飲食店もノキシタにブースを出店



キッチンカーも駆けつけてオープニングイベントを彩った



来場者と一緒に完成させた地元アーティストによるペインティング

【コネクトアラウンド代表取締役社長・浅井司よりコメント】

「FUN EAT MAKERS in Okuma」は、さまざまな人が農業にかかわり(つくる)、美味しくて体によい食(たべる)を通じて、たくさんの方が大熊町とつながる(であう)場所となりたいという想いを込めて開業しました。こちらの施設で生産するリーフ野菜やミニトマト、地元生産者や食品会社の食材を使ったお惣菜パックを、全国の皆さまにご利用いただけるようお届けします。また、日常のお食事やお買い物ができる場所として、大切なご友人やご家族と過ごす場所として、子供たちが食につながる学びを得られる場所として、町内外の皆さまに愛されるように大切に育ててまいります。全国の皆さま、ぜひ大熊町に遊びに来てください。

【「FUN EAT MAKERS in Okuma」施設情報】

■営業時間

平日11:00～14:00(ラストオーダー13:00)

■定休日

土・日・祝日(イベント時は営業)

▼公式Instagram

https://www.instagram.com/funeatmakers_okuma/

※本施設で使用する水は、放射性物質モニタリング検査が実施され、放射性物質が不検出の水道水を使用しています。

<https://bit.ly/44PlxCD>

■地図



【本施設に関するお問い合わせ】

株式会社コネクトアラウンド

「Fun Eat Makers in Okuma」担当者

Mail: info@info@c-aro.com

【報道機関からのお問い合わせ先】

株式会社クリーク・アンド・リバー社 経営企画部 creek@hq.cri.co.jp

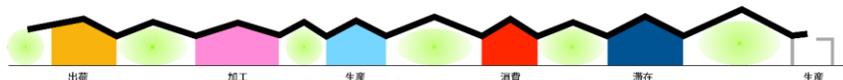
TEL:03-4550-0008 FAX:03-4550-0018 URL:<https://www.cri.co.jp>

「FUN EAT MAKERS in Okuma」建築情報

本施設は、クリーク・アンド・リバー社建築グループが企画設計・建築PMを手掛けました。更新性・透明性・滞在性を備えた「連なるノキシタ」を建築コンセプトに設計し、生産・加工・出荷・消費・滞在など、バラバラの機能を持った建物をひとつの屋根でつなぐことで建物の間に軒下空間を意図的に作り出し、地元の方々と訪れる方々を緩やかにつなぐ空間を設けております。

連なるノキシタ

更新性、透明性、滞在性を備えた建築



バラバラの建物を一つの屋根でゆるかに繋ぐ

建物の間には軒下空間が生まれ、そこは内と外を緩やかにつなぐ領域となる



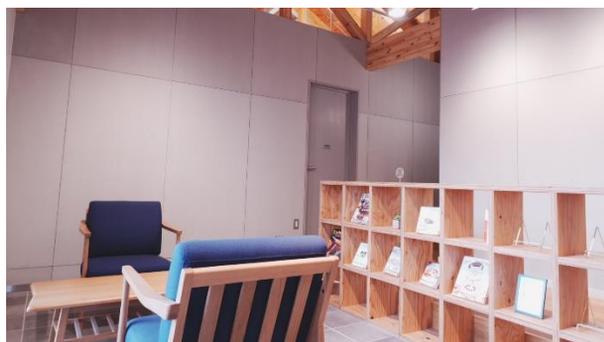
© 戸室健介



ノキシタが人々を緩やかにつなぐ空間に



野菜ファクトリー・栽培室



ノキシタベース



ノキシタキッチン



ノキシタパーク



ビオトープ

【報道機関からのお問い合わせ先】

株式会社クリーク・アンド・リバー社 経営企画部 creek@hq.cri.co.jp

TEL: 03-4550-0008 FAX: 03-4550-0018 URL: <https://www.cri.co.jp>


■建築コンセプト

「連なるノキシタ」

■所在地

福島県双葉郡大熊町大字下野上字原94-5

■敷地面積

13,967.80㎡

■施設情報

建築面積: 1,451.68㎡

延床面積: 1,282.87㎡

用途: 工場(栽培室、加工場)レストラン、マーケット

構造: 木造 地上1階建て

建築完成: 2025年5月23日

操業開始: 2025年6月14日

■ビニールハウス

延床面積: 2,184.00㎡

用途: 農作物生産

■設計等関係者情報

施主: コネクトアラウンド

クリエイティブディレクション、マスタープラン: NOTE・青木大輔

企画設計: クリーク・アンド・リバー社

建築PM: クリーク・アンド・リバー社・松葉力

意匠: NOTE・青木大輔

構造: ロウファットストラクチャー・横山太郎

設備: 山崎設備設計・山崎純悟

外構: マインドスケープ・柳原博史

施工: クレハ建設

VIデザイン・サイン計画 : NOTE

栽培ユニット: スパイスキューブ・須貝翼

フードディレクション: UMEZOO・梅津信吾

食品加工コンサルティング: ドーワテクノス・江川慎司

ブランドプランニング: ジャンブルジャンクション・加藤寛之

ビニールハウス設計・施工: AGS・向後武彦

栽培技術・知財提供: 明治大学

【主なプロジェクトメンバーのプロフィール】

浅井 司 / 株式会社コネクトアラウンド 代表取締役社長

2001年、明治大学大学院農学研究科農芸化学専攻修了(施設園芸、養液栽培技術研究に従事)後、クリーク・アンド・リバー社入社。Web関連の人材派遣営業、アウトソーシング事業プロジェクトマネジメント、オープンイノベーション推進事業立ち上げなどに従事。2022年、株式会社コネクトアラウンドへ出向、代表取締役社長就任。


青木大輔 / 株式会社NOTE 代表取締役

2010年、武蔵野美術大学大学院造形研究科修士課程デザイン専攻建築コース修了後、naf architect & design Inc.に入社。14年、NOTEを創業。22年、FUNENAT MAKERS事業立ち上げに伴いC&R社との設計業務を開始。23年、NOTEを法人化し、代表取締役就任。一級建築士。


松葉 力 / 株式会社クリーク・アンド・リバー社 建築グループ

1991年、芝浦工業大学大学院建設工学専攻修士課程修了後、株式会社武田光史建築デザイン事務所入所。1999年、tele-design collaboration network設立に参画。2002年、株式会社テレデザイン取締役。その後、株式会社リプラス、三菱地所ホーム株式会社などを経て、2015年、クリーク・アンド・リバー社入社。建築プロデューサー。

▼インタビュー記事はこちらから(Architect's Magazine)

<https://www.arc-agency.jp/magazine/10559>

【本建築に関するお問い合わせ】

株式会社クリーク・アンド・リバー社

「Fun Eat Makers in Okuma」担当

Mail: info_archistudio@hq.cri.co.jp

【報道機関からのお問い合わせ先】

株式会社クリーク・アンド・リバー社 経営企画部 creek@hq.cri.co.jp

TEL: 03-4550-0008 FAX: 03-4550-0018 URL: <https://www.cri.co.jp>

【コネクトア라운드と大熊町】

コネクトアroundは、2022年10月に経済産業省の「自立・帰還支援雇用創出企業立地補助金(製造・サービス業等立地支援事業)」7次公募の事業者として採択され、東日本大震災による原子力災害により、甚大な被害を受けた福島県双葉郡大熊町の特定復興再生拠点区域(2022年6月に避難指示が解除)において、AIやIoT、最新水耕栽培の先進技術を活かした6次化スマート農業を通じた、震災からの復興と地方創生に貢献する事業を進めております。また、2023年1月には、福島県大熊町と「企業立地に関する基本協定」を締結し、2025年6月にアグリテックを活用したミニトマトなどの野菜の栽培や2次加工品の製造・販売を行う6次化農業施設「FUN EAT MAKERS in Okuma」を開設いたします。

【クリーク・アンド・リバー社建築グループについて】

C&R社は2013年より、建築業界に特化したエージェンシー事業をスタート。企業合同説明会やキャリア相談、セミナーなど、建築業界に携わるプロフェッショナルの皆さまのキャリアアップとスキルアップをサポートしてまいりました。建築士や設計士など、建築分野のプロフェッショナルの皆さまに向けては転職支援サービス「アーキテクト・エージェンシー」のほか、建築業界の最新情報をお届けする情報サイト「Architect's magazine」を展開。また、BIMスペシャリストのコミュニティ「BIMnoba」とBIMスペシャリスト育成のための「BIMnobaスクール」、業界未経験者のための建築プロフェッショナル育成&就業支援プログラム「C&R Architect Academy」を運営しております。そのほか、住み手のライフスタイルとオーナーの収益性を兼ね備えた賃貸住宅をプロデュースする「CREATIVE RESIDENCE®」や、建築士・工務店と注文住宅を建てたい人の双方をVR空間で結び付けるVR建築展示場「XR EXPO®」も展開中です。

<https://www.arc-agency.jp/>

■株式会社コネクトアround 会社概要

本社：東京都港区新橋四丁目1番1号 新虎通りCORE

設立：2022年4月

代表者：代表取締役社長 浅井 司

事業内容：農産物および食料品の生産・加工・販売／レンタルワークスペースの運営／飲食業／有料職業紹介業／ブランディング・プロモーション

URL：<https://c-aro.com/>

アグリテックと異業種プロフェッショナルのアイデアを融合させた新たな農業ビジネスを構築し、ダイバーシティ&インクルージョンの実現および農業を基軸とした地域雇用の促進と産業振興などを図るため、2022年4月に設立されました。2023年2月には、川崎市中原区に6次化農業ビジネス&実習施設「FUN EAT MAKERS 武蔵新城」を開設し、そこで生産したリーフ野菜を川崎市内や東京都内の飲食店へ販売するほか、企業向けには生産品を活用したトルティーヤサンドや炊き込みごはんなどのランチボックスの提供もスタートしております。また、2025年6月には、「農業」と「食」をテーマとした複合施設「FUN EAT MAKERS in Okuma」(大熊中央産業拠点プロジェクト)を福島県大熊町にオープンいたします。

■株式会社クリーク・アンド・リバー社 会社概要

本社：東京都港区新橋四丁目1番1号 新虎通りCORE

設立：1990年3月

代表者：代表取締役社長 黒崎 淳

拠点：東京(本社)・大阪・札幌・仙台・さいたま・横浜・川崎・高崎・金沢・名古屋・京都・神戸・高松・広島・福岡・熊本・那覇／ソウル・上海・北京・ロサンゼルス・モントリオール

事業内容：映像、ゲーム、Web、広告・出版、作家、舞台芸術、建築、AI/DX、アスリート分野のプロフェッショナルに特化したエージェンシー事業(派遣・紹介)、プロデュース事業(開発・請負)、ライツマネジメント事業(知的財産の企画開発・流通)を展開しています。C&Rグループとしては、医療、IT、会計、法曹、ファッション、食、ライフサイエンス、CXO、アグリカルチャー分野で同事業を展開しており、その分野は合わせて18にまで拡大しています。

URL：<https://www.cri.co.jp> (コーポレートサイト) | <https://www.cri.co.jp/website-sns/> (公式サイト・SNS一覧) <https://www.creativevillage.ne.jp/> (プロフェッショナル×つながる×メディア「CREATIVE VILLAGE」)



【報道機関からのお問い合わせ先】

株式会社クリーク・アンド・リバー社 経営企画部 creek@hq.cri.co.jp

TEL:03-4550-0008 FAX:03-4550-0018 URL:<https://www.cri.co.jp>